



ほんものを たべよう

提出日	8/火	水	木	金
	23	24	25	26
配達日	8/火	水	9/木	金
	30	31	1	2
翌々週配達日	9/火	水	木	金
	6	7	8	9

2022.9月1週号

Alter Weekly Order Catalogue

オルターの提案

本当に安全な食べものを手渡すために

- 「だれが・どこで・どのようにつくったか」の情報を日本一公開します。
- 「国産」「無農薬」にこだわり、日本の伝統食を守ります。
- 原料段階・飼育段階からポストハーベスト農薬、遺伝子組み換え、放射能汚染、トランス脂肪酸、食品添加物などを徹底的に追放します。
- プラスチック容器・レトルト食品を追放します。

シルク製品

絹のハギレを活用しました

お守り袋、ぬか袋、ライナー

(株) PeaPod

文責 西川 榮郎(オルター 代表)

ハギレは捨てたらあかん!が合言葉

(株) PeaPod 米倉 紳子代表は女性を温かく守り、リラックスさせるシルクインナーを開発しています。肌触りよく、締め付けがなく、むれず、サラサラで快適です。オルターカタログ2017年3月4週号でご紹介したとおりです。この絹製品を作る際は、平たい一枚の大きな布に、様々な大きさの型紙を配置して裁断していきます。とくにPeaPodの製品は、ゴムを使わずに身体にフィットするというコンセプトで作っているため、パーツの数も多く、形も様々なものを組み合わせて、そのフィット感を実現しています。

例えば「シルク素肌ショーツ」は8つのパーツで作っています。通常のショーツが4つぐらいですから、その差は歴然です。

裁断屋さんはその複雑なパーツを生地に配置していきます。今はデジタルの世界ですから、パーツを選んで、ボタンひとつで最適な配置をコンピュータが考えます。

このとき、いくら最適化して形を抜いてもどうしてもハギレが出来てしまいます。ハギレといっても肌触りも立派なシルクです。活用しない手はありません。

PeaPodでは昔から裁断屋さんに「ハギレも送り返してほしい」とお願いしてきたそうです。通常それらはわざわざ廃棄料を支払って廃棄されています。当然、ハギレを送り返してくれという会社はどこにもなく、「PeaPodさんのハギレは捨てたらあかん!」が裁断屋さんや縫製屋さんの合言葉になっています。



シルクとコットンネルの布ライナー

PeaPodでは、そのハギレの活用をこれまでいろいろと考えてきました。

その中で一番のヒット製品はショーツライナーでし

た。片面をシルク、もう片面をふわふわのコットンネルのリバーシブルにしたら、両面使える、しかも暖かい!おまけに自分が持っているショーツがPeaPodの肌触りになる!

実際、この布ライナーを使用してみると、温かく安心感があります。不妊に悩む方が「よもぎ蒸し」で子宮を温めるように、日常的に子宮が暖かいという声。米倉さんは直感的にいい製品だと確信しました。

また、この布ライナーの型をはめ込んで裁断するようになってから、生地の使用率が70%から87%に向上しました。ハギレが激減したのです。

ぬか袋が家庭でできる手当の最善アイテムに

ハギレの中にぬかと塩と米を秘伝の配合で入れた「ぬか袋」も作りました。電子レンジでチンすると、ほんのり温かい懐炉に変身します。米倉さんは子どもが不調を訴えてきたとき、すぐに病院に連れていくのではなく、まず「家庭でできる手当」をしてきました。このような手当で子は安心感を得るのか、不調はどこかに飛んで行ってしまふことも多かったのです。ぬか袋はそんな「家庭でできる手当」の最善アイテムとして大活躍しています。お腹が痛いというとお腹に乗せて温めます。ぬかと塩の湿度「温熱」によってじんわりと温まります。その熱は一定の温度で持続し、また熱が冷めてもひんやりとしないので、そのまま寝落ちしても大丈夫です。風邪かな?と思ったら腎臓と肝臓をあたたためて、体の解毒作用を高める、など。家庭の自然療法で昔から行われてきた「こんにやく湿布」はとても有効ですが、小さな子どもがいる家庭では、こんにやくを常備しておくことも、20分ゆでることも、簡単ではありません。そんなときにサッと使えるのがこのぬか袋でした。

その他にも、飲みすぎた後の肝臓に、凝った肩に、PCを見すぎた目に…。用途は無限にあり、PeaPodのスタッフは、必ず1個は持っているほどです。もともと米倉代表は自然育児や自



米倉さん(右端)と香南ソーイングのスタッフさん

主保育の環境で子育てをしていて、そこで知り合った先輩お母さんからこのぬか袋を教わりました。実はそのお母さんがPeaPodの現縫製スタッフです。

文字通り命を守るお守り

このハギレ活用のお話を聞きしたとき、私から提案させていただいたのが「お守り袋」です。

オルターには水を活性化する光子触媒があります。これをお守りの中に入れて、身につけると水すなわち血液が活性化し、たいへんおすすめです。

以前エンバランスのハギレで作っていたお守り袋がハギレ不足などで製造を中止しています。そこで、絹のハギレでお守り袋を作ってもらえないかと提案し、試作を重ねてたいへん丈夫で肌触りのよいお守り袋が完成しました。

オルターオリジナル



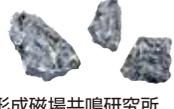
PeaPod
37303 翌々週届
シルク お守り袋
色おまかせ
本体(約)5×6cm
ひも:最長100cm

21 ポイント

新登場

心地いい肌触り

血液を活性化



お守り袋の中に入れてご使用ください

形成磁場共鳴研究所
13208 翌々週届
光子触媒(お守り用セット)
2g前後(1~3個以上)

円

身につけるだけで体液の循環をよくできます。飲用水を注いで活性水として化粧水にも。

光子触媒をいつも身につけて血液を活性化。丸山グッズも入れればパワー倍増。シルク生地。

お肌にやさしい



PeaPod
37327 翌々週届
シルク 布ライナー
色おまかせ
(約)16×6.5cm
+羽部分

57 ポイント

新登場

シルクのすべすべ面と無漂白コットンのふわふわ面、両面使えます。ショーツに留める羽付。

温めて簡単ケア



PeaPod
37310 翌々週届
シルク ぬか袋(塩温石式カイロ)
色おまかせ
(約)17×7cm
(約)110g

48 ポイント

新登場

伸縮性のあるシルク生地で作った塩温石式カイロ。電子レンジで温めてケアしたい所に当てて。

※ハギレを使った手作り品のためサイズに若干の大小があります。
※ご注文多数の場合は出来上がり次第のお届けになります。

このほかにも、カラーチラシでPeaPodのシルク製品をご紹介します。